

キャラクター名 ノヴァ・インフィニット	プレイヤー名
------------------------	--------

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[土、銀+2]		
生まれ	魔術師	性別	男	年齢	???
冒険者Lv	15	経歴	誰かを救ったことがある		
経験点	2500		物心ついた時には独りだった 死を恐れていない		

技	7	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	7	18		32	5		ソーサラー	13	バード
体	10	敏捷度	12	14		33	5	コンジャラー	12	ウォーリーダー	11
		筋力	6	11		27	4	プリースト/シムルグ	15		
心	13	生命力	2	30		42	7	スカウト	7		
		知力	8	53		74 + 2	12	セージ	2		
		精神力	5	12		30	5	エンハンサー	9		

戦闘特技		言語	会話	読文
ルーンマスター	IB34 p	交易共通語	○	○
トレジャーハント	2120p	ドラゴン語	○	
ファストアクション	2123p	汎用蛮族語	○	
魔法誘導	IB32 p	魔法文明語	○	○
魔法収束	IB39 p	ミアキス語	○	
魔法拡大/数	IB39 p			
武器習熟A/スタッフ	IB31 p			
武器習熟S/スタッフ	IB31 p			
魔法拡大/時間	IB39 p			
武器の達人	IB31 p			
ダブルキャスト	IB37 p			

練技/呪歌/騎芸/賦術		
キャッツアイ	HP超強化	怒涛の攻陣Ⅲ：轟炎
マッスルベアー	獅子奮迅	鉄壁の防陣Ⅲ：甲盾
ガゼルフット	特殊能力解放	強靱なる丈陣Ⅲ：整身
メディテーション	魔法支持	強靱なる丈陣Ⅳ：賊活
スフィンクスノレッジ	MP譲渡	怒涛の攻陣Ⅳ：爆焰
リカバリィ	騎乗指揮	蘇る秘奥
ジャイアントアーム	八面六臂	怒涛の攻陣Ⅴ：獄火
デーモンフィンガー	特殊能力完全開放	
ケンタウルスレッグ	バランス	
モラル	騎獣の献身	
威嚇	軍師の知略	
遠隔指示	怒涛の攻陣Ⅱ：烈火	
HP強化	鉄壁の防陣Ⅱ：堅体	
攻撃阻害	強靱なる丈陣Ⅱ：精定	

技能	基本	基本	基本	基本	追加
	レベル	命中力	回避力	ダメージ	
ファイター	0				
グラップラー	0				
フェンサー	0				
シューター	0				

鎧と盾	必要	ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	マナコート		1	0	12
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能					合計値
					0
					12

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
メイガス	2H	24	1	2d+ 1	12	3	44										
ロングスピア	1H両	20	-1	2d+ -1	10	0	25										
ロングスピア	1H両	20	-1	2d+ -1	10	0	25										
ロングスピア	1H両	20	-1	2d+ -1	10	0	25										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP	魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
3	33	99	2d+ 0	12	89	真語魔法	13	25			
魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP	操霊魔法	12	24				
2d+ 14	2d+ 16	2d+ 22	2d+ 20	152	深智魔法	12	25				
					神聖魔法	15	27				

装備品	説明	装備品	説明
頭 栄冠の軍師徽章			
耳			
顔 異形の仮面			
首 浄化の聖印			
背中 ウェポンホルダー改			
右手 叡智の腕輪		左手 知性の指輪	
腰 血晶石の腹帯			
足			
その他ウェポンホルダー			

その他メモ	自動失敗
料理人：5 貴族：3 調教師(竜限定)：8	チェック
生まれて間もないころに捨てられ、エルダードラゴンに育てられたナイトメア	□□□□⑤
以前はグラップラーをしていたが、ある事故により足を負傷	□□□□⑩
ウィザードプリーストとウォーリーダーへの道に転向する	□□□□⑮
竜に乗り、竜の背で作戦を立て勝利を呼ぶことから周囲から操竜軍師(ドラゴンマイスター)と呼ばれている	□□□□⑳
シムルグ神の教えを体現しており、1体のエルダードラゴン、2体のグレータードラゴン、3体のレッサードラゴンと契約し、	□□□□㉑
小さい国なら余裕で滅ぼせる軍事を一人で有している	□□□□㉒
が、その割に本人は面倒くさがり屋で興味の無い依頼は一切受けず、「何かを滅ぼす」だけという依頼はシムルグの教えに反すると完全拒否を責く	□□□□㉓
ブルゼルシア地方ではそのシムルグの教えを体現している姿から一歩踏み入れるだけでお祭り騒ぎになるレベルである(本人は超嫌がっている)	□□□□㉔
	□□□□㉕

